

★ 2020年実施の事業計画に活用できる「助成金特集号」!

第32号

「スミセイコミュニティスポーツ助成」は10月4日が締切り。 「子どもゆめ基金一次募集」郵送応募は10月1日～11月12日!

9月4日から募集している「2019 スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム」は地域でスポーツ活動を展開している市民団体が対象です。「子どもゆめ基金」は子どもたちの健全育成を進めている民間団体が助成の対象。スミセイは10月4日が応募締切ですが、子ども夢基金は10月1日から11月12日までが郵送応募期間です。

「コミュニティスポーツ助成」は「1件50万円以下」「1件200万円以下」の2種の分野で応募受付中!

・「住友生命健康財団」(スミセイ)の「コミュニティスポーツ助成」は2種の分野で応募受付中です。「第1種助成」は「特定地域を拠点に独自のコミュニティスポーツに取り組むもの」が対象で「1件50万円以下で14件ほど」を予定しています。「第2種助成」は「地域や分野の異なる複数団体がチームをつくりコミュニティスポーツの発展と普及に取り組むもの」が対象で「1件200万円以下で4件ほど」を予定しています。第1種と第2種では応募用紙が違いますから、必ず住友生命健康財団のHPにアクセスして応募用紙をダウンロードして応募してください。助成期間は2020年度1年間です。申込締切は10月4日(金)必着です。

全国で4,491件が採択された「子どもゆめ基金」 「市区町村規模」なら「標準助成額50万円」!

・毎年度「子どもの体験活動・読書活動への助成」を全国に呼びかけ数多くの活動を採択しているのが「子どもゆめ基金」。活動への参加者募集地域の広さで「全国規模」「都道府県規模」「市区町村規模」に分かれて助成されています。ちなみに、伊達市で体験活動や読書活動を計画して申請すれば「市区町村規模」となり、この場合の助成の標準額(目安)は50万円です。
・申請は計画の活動期間で一次募集と二次募集に分かれています。一次募集の期間は10月1日～11月12日(郵送申請)ですが、計画の活動期間が令和2年4月1日から令和3年3月31日の場合はこの一次募集への応募が必要です。二次募集は来年5月1日～6月16日(郵送申請)ですが、これに応募できる計画の活動期間は令和2年10月1日～令和3年3月31日であり「市区町村規模・申請額50万円以下」のみとなっていますからご注意ください。

スミセイ コミュニティスポーツ 推進助成プログラム 応募要項

コミュニティスポーツによる
健やかなひとづくりと社会づくりにむけて

2019年
新規助成

助成額
50万円
以下
200万円



応募受付期間: 2019年9月4日(水)～10月4日(金)必着

公益財団法人 住友生命健康財団

■「スミセイコミュニティスポーツ助成」第1種の選考基準はこう発表されています…①企画内容に独自性があり民間が助成する活動にふさわしい。②地域に根ざした楽しい実践を通じて、健やかなひとづくりと社会づくりの実現が期待できる。③さまざまな分野の人たちが参加し、それぞれの得意分野が活かされている。④企画内容(方法、体制、予算など)が目的に照らして十分検討されている。

子どもゆめ基金

未来も抱う子どもたちに
大きな夢を



子どもの体験活動・読書活動への
助成を行っています

一次募集	2019年 10月1日(水) 10時～11月12日(金) 17時	二次募集	2020年 5月1日(水) 10時～6月16日(金) 17時
------	-------------------------------------	------	-----------------------------------

子どもゆめ基金
募集要項

■「子どもゆめ基金」の助成対象は大きく「体験活動」と「読書活動」2つです。このうち「体験活動」については「募集要項」で以下の6つの分野に細分化して、かつ詳しく具体例も示されています。①「自然体験」②「科学体験」③「交流を目的とする」④「社会奉仕活動」⑤「職場体験」⑥「総合・その他の体験」。詳細はぜひ「支援センター」に問い合わせ・ご相談ください。

「福島県内で活動する市民団体」が対象の「2つの助成金」と、 「福島市・伊達市・伊達郡」対象の「こども応援賞」も募集中!

「ふくしま NPO ネットワークセンター」の2助成は 県内活動団体が対象で応募締切 10月11日!

・1面の2つの助成は全国版助成ですが、現在募集中で、対象団体を県内に絞り込んだ助成もあります。まず「ふくしま NPO ネットワークセンター」の「2つの助成」がそうです。ひとつは「ふくしま元気市民活動助成金」もうひとつは「ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金」。この「2つの助成」の助成金額は「1団体あたり上限 10万円」で共通しています。「対象事業予定数」は「ふくしま元気市民活動助成金」が「3事業」、「ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金」が「5事業」を予定しています。

・異なるのが対象分野。「ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金」の助成分野が「高齢者に関する活動」と「子どもの教育に関する活動」の2分野であるのに対し「ふくしま元気市民活動助成金」は、「この2分野を除く全般」としてありますからご注意ください。

■「ふくしま NPO ネットワークセンター」のこの「2つの助成」とも、事業対象期間は「2019年12月1日～2020年7月31日」です。すからご注意ください。すでに募集は始まっていますが、締切は2つとも「10月11日(金)」です。

■「募集要項・申請書」は、ふくしま NPO ネットワークセンターホームページ「<http://f-npo.jp>」にアクセスしてダウンロードしてください。電話問合せ先は 024-572-7903 ふくしま NPO ネットワークセンターです。

「ふくしんこども応援賞」は福島市・伊達市・伊達郡で子どもを応援している市民団体が助成対象

・「ふくしんこども応援賞」は、子ども達の「文化活動」「スポーツ活動」を支援している福島市・伊達市・伊達郡の市民団体や個人に応募資格があります。用意されている応援賞には次の3つがあります。「もも賞」(最優秀賞) 200,000 円、「ウグイス賞」(優秀賞) 100,000 円、「アカマツ賞」(敢闘賞) 50,000 円。今回の募集チラシ(右写真)には「2018年度最優秀もも賞」受賞団体として「月館バレーボールスポーツ少年団」が紹介されていて「ユニフォームを一新した」との報告がされていました。

・この「ふくしんこども応援賞」に応募するには次の提出書類が必要です。①応援金交付申請書②団体概要書③今年度活動計画書④収支決算書・予算書⑤口座名義・番号届け。このうち①②③の書類は福島信用金庫のホームページ「<http://www.shinkin.co.jp/fshinkin>」からダウンロードできます。

■「ふくしんこども応援賞」の「応募資格」には3つ挙げられています。

- ①本人または代表者の所在地が明らかなこと。
- ②「事業計画(応募意図)」が明確であること。
- ③公平性・公共性を前提に未来志向であり、その成果と趣旨が認められること。

■なお、詳細に関しては下記にお問い合わせください。問い合わせ先は福島信用金庫総合企画部地域活性化支援課内こども応援賞・事務局 024-523-3570。

「助成金」の詳細や「申請書・企画書の作り方」は「支援センター」にお尋ねください。

・今回ご紹介した助成金の他にも、「支援センター」には数多くの助成金情報が届いています。助成金ではないけれど、中には「東北電力・地域づくり支援制度」のように「まちづくりの専門家を派遣して、地域のまちづくり計画をサポート」してくれる制度への募集も来ています。この募集などは「地域づくり計画作成」が大きな課題になりつつある伊達市内「28エリアの地域自治組織」の検討題材にもなるのではないのでしょうか。詳細は「支援センター」までどうぞ。



伊達市市民活動支援センター

電話番号: 024-583-2800 FAX: 024-583-2820

○開館: 毎週・月～土曜(日曜休館)

午前9時～午後6時

伊達ふれあいセンター 3階まで